2021 年度 直前資料

臨床総論

王道分野 予想問題集

(直前資料といっしょにどうぞ)

問題1 【理学検査】

検査と陽性時の推定疾患の組み合わせで正しいのはどれか。

- 1 トーマステストー腸脛靭帯炎
- 2 ストレッチテストー過外転症候群
- 3 モーリーテストー斜角筋症候群
- 4 パトリックテストー梨状筋症候群

問題2 【理学検査】

検査と陽性時の推定疾患の組み合わせで正しいのはどれか。

- 1 ラックマンテストー半月板損傷
- 2 チェアテストー斜角筋症候群
- 3 エデンテストー肋鎖症候群
- 4 K ボンネットテストー腸腰筋の短縮

問題3 【理学検査】

検査と陽性時の推定疾患の組み合わせで正しいのはどれか。

- 1 アドソンテストー頸椎症
- 2 グラスピングテストー棘状筋損傷
- 3 ニュートンテストーアキレス腱断裂
- 4 マックマレーテストー半月板損傷

問題4 【理学検査】

内反ストレステストで膝外側に疼痛が誘発された。損傷を疑うべき靭帯はどれか。

- 1 前十字靭帯
- 2 外側半月板
- 3 外側側副靭帯
- 4 後十字靭帯

問題5 【理学検査】

肘部チネル陽性の患者に認められる筋萎縮で、最も考えられるのはどれか。

- 1 尺側手根伸筋の萎縮
- 2 背側骨間筋の萎縮
- 3 円回内筋の萎縮
- 4 長掌筋の萎縮

問題1 【内分泌】

トルコ鞍部の風船状拡大像が見られる疾患はどれか。

- 1 バセドウ病
- 2 クッシング病
- 3 下垂体性低身長症
- 4 褐色細胞腫

問題2 【内分泌】

体重増加が見られる内分泌疾患はどれか。

- 1 尿崩症
- 2 先端巨大症
- 3 アジソン病
- 4 褐色細胞腫

問題3 【内分泌】

高血圧が見られない内分泌疾患はどれか。

- 1 クッシング病
- 2 褐色細胞腫
- 3 アジソン病
- 4 原発性アルドステロン症

問題4 【内分泌】

ACTH 高値、コルチゾール低値である疾患はどれか。

- 1 アジソン病
- 2 コン症候群
- 3 クッシング症候群
- 4 クッシング病

問題5 【内分泌】

疾患とホルモンについて、正しい組み合わせはどれか。

- 1 バセドウ病 — バゾプレッシン過剰
- 2 巨人症 — T3 過剰
- 3 クレチン病 — T3 欠乏
- 4 褐色細胞腫 — アドレナリン欠乏

問題 1 【肝臓】

腹壁静脈怒脹が見られる病態はどれか。

- 1 脳腫瘍
- 2 尿路結石
- 3 肝硬変
- 4 膵尾部癌

問題 2 【肝臓】

AST 高値の際に考えられる病態はどれか。

- 1 腎不全
- 2 前立腺癌
- 3 肝炎
- 4 膵臓癌

問題 3 【肝臓】

門脈圧亢進症状でないのはどれか。

- 1 脾腫
- 2 メズサの頭
- 3 腹水
- 4 肝性脳症

問題 4 【肝臓】

閉塞性黄疸の患者の所見で正しいのはどれか。

- 1 間接ビリルビン高値
- 2 直接ビリルビン高値
- 3 尿中ウロビリニン高値
- 4 網赤血球数高値

問題 5 【肝臓】

γ -GTP 高値の際に考えにくいのはどれか。

- 1 アルコール性肝炎
- 2 肝硬変
- 3 膵臓癌
- 4 ウイルス性肝炎

問題 1 【反射】

粘膜反射なのはどれか。

- 1 角膜反射
- 2 腹壁反射
- 3 挙睾筋反射
- 4 眼輪筋反射

問題 2 【反射】

自律神経反射なのはどれか。

- 1 輻輳反射
- 2 肛門反射
- 3 鼻粘膜反射
- 4 咽頭反射

問題 3 【反射】

反射中枢が橋である反射はどれか。

- 1 輻輳反射
- 2 対光反射
- 3 咽頭反射
- 4 下顎反射

問題 4 【反射】

下肢の病的反射はどれか。

- 1 チャドック反射
- 2 トレムナー反射
- 3 ワルテンベルグ反射
- 4 ツェルマクヘーリング反射

問題 5 【反射】

正常男性に反射検査を行った所、前腕の回内が見られた。行った反射はどれか。

- 1 腕橈骨筋反射
- 2 尺骨反射
- 3 上腕二頭筋反射
- 4 上腕三頭筋反射

問題1 【腫瘍】

良性腫瘍はどれか。

- 1 神経線維腫
- 2 骨肉腫
- 3 白血病
- 4 扁平上皮癌

問題2 【腫瘍】

非上皮系悪性腫瘍はどれか。

- 1 メラノーマ
- 2 汗腺癌
- 3 脂肪腫
- 4 腺癌

問題3 【腫瘍】

組み合わせで正しいのはどれか。

- 1 悪性黒色腫 — 悪性非上皮性腫瘍
- 2 疣贅性癌 — 悪性非上皮性腫瘍
- 3 扁平上皮乳頭腫 — 良性非上皮性腫瘍
- 4 血管腫 — 良性上皮性腫瘍

問題4 【腫瘍】

上皮性悪性腫瘍はどれか。

- 1 大腸がん
- 2 ホジキン病
- 3 白血病
- 4 骨肉腫

問題5 【腫瘍】

予後が最も悪いのはどれか。

- 1 血管筋腫
- 2 神経線維腫
- 3 血管肉腫
- 4 扁平上皮乳頭腫

問題1 【貧血】

大球性貧血なのはどれか。

- 1 葉酸欠乏性貧血
- 2 溶血性貧血
- 3 鉄欠乏性貧血
- 4 再生不良性貧血

問題2 【貧血】

エリスロポエチン欠乏による貧血はどれか。

- 1 再生不良性貧血
- 2 溶血性貧血
- 3 腎性貧血
- 4 悪性貧血

問題3 【貧血】

ハンター舌炎が認められるのはどれか。

- 1 巨赤芽球性貧血
- 2 溶血性貧血
- 3 鉄欠乏性貧血
- 4 再生不良性貧血

問題4 【貧血】

白血球減少が認められるのはどれか。

- 1 鉄欠乏性貧血
- 2 溶血性貧血
- 3 悪性貧血
- 4 再生不良性貧血

問題5 【貧血】

血中フェリチンが低下するのはどれか。

- 1 大球性貧血
- 2 正球性貧血
- 3 巨赤芽球性貧血
- 4 小球性貧血

問題 1 【脈拍】

徐脈を呈するのはどれか。

- 1 再生不良性貧血
- 2 バセドウ病
- 3 出血性ショック
- 4 房室ブロック

問題 2 【脈拍】

頻脈を呈するのはどれか。

- 1 洞不全症候群
- 2 大量出血
- 3 橋本病
- 4 クレチン病

問題 3 【脈拍】

不整脈を呈しやすいのはどれか。

- 1 僧帽弁狭窄症
- 2 褐色細胞腫
- 3 出血性ショック
- 4 クレチン病

問題 4 【脈拍】

脳圧亢進の際に認めにくいのはどれか。

- 1 牽引性頭痛
- 2 視野暗点拡大
- 3 嘔吐
- 4 頻脈

問題 5 【脈拍】

陽性時に脈拍数が減少する反射検査はどれか。

- 1 アシュネル反射
- 2 ロッソリモ反射
- 3 シェーファー反射
- 4 チャドック反射

問題 1 【意識】

最も軽度な意識障害はどれか。

- 1 昏睡
- 2 昏迷
- 3 傾眠
- 4 嗜眠

問題 2 【意識】

JCS(Ⅱ-30)に相当する状態はどれか。

- 1 明識困難
- 2 昏蒙
- 3 傾眠
- 4 昏眠

問題 3 【意識】

痛み刺激に対し、全く反応しない意識レベルはどれか。

- 1 Ⅱ-20
- 2 Ⅱ-30
- 3 Ⅲ-100
- 4 Ⅲ-300

問題 4 【意識】

覚醒し、かつ見当識障害があるのはどの意識レベルか

- 1 I-1
- 2 I-2
- 3 Ⅱ-10
- 4 Ⅱ-20

問題 5 【意識】

昏睡にあたる意識レベルはどれか。

- 1 Ⅱ-10
- 2 Ⅱ-20
- 3 Ⅱ-30
- 4 Ⅲ-100

問題 1 【髄膜刺激症状】

髄膜刺激症状はどれか。

- 1 トレンデレンブルグ徴候
- 2 ブルジンスキー徴候
- 3 バレー徴候
- 4 アリス徴候

問題 2 【髄膜刺激症状】

髄膜炎患者に診られる所見で、考えにくいのはどれか。

- 1 項部硬直
- 2 発熱
- 3 ケルニツヒ徴候
- 4 腰下肢の放散痛

問題 3 【髄膜刺激症状】

腹膜刺激症状はどれか。

- 1 ロンベルグ徴候
- 2 ブルジンスキー徴候
- 3 ブルンベルグ徴候
- 4 ガワーズ徴候

問題 4 【髄膜刺激症状】

髄液検査においてキサントクロミーが検出された。
この患者において認めにくい症状や所見はどれか。

- 1 ブルジンスキー徴候
- 2 頭痛
- 3 髄液たんぱく細胞解離
- 4 項部硬直

問題 5 【髄膜刺激症状】

髄膜炎の原因で誤っているのはどれか。

- 1 エンテロウイルス
- 2 コクサッキーウイルス
- 3 結核菌
- 4 梅毒スピロヘータ

問題 1 【四肢周径】

計測について正しいのはどれか。

- 1 上腕長は烏口突起を指標とする
- 2 棘果長は大転子を指標とする
- 3 大腿周径は内側裂隙を基準とする
- 4 下腿長は外果を指標とする

問題 2 【四肢周径】

橈骨茎状突起を指標としないのはどれか。

- 1 前腕長
- 2 上肢長
- 3 上腕長
- 4 手長

問題 3 【四肢周径】

組み合わせで正しいのはどれか。

- 1 大腿周径 — 大腿最大膨大部
- 2 大腿長 — 膝関節外側裂隙
- 3 前腕長 — 内側上顆
- 4 転子果長 — 内果

問題 4 【四肢周径】

棘果長と転子果長の差において、左右差が認められる場合に考えられる病変はどれか。

- 1 外果病変
- 2 大腿骨頭部病変
- 3 足関節病変
- 4 膝関節部病変

問題 5 【四肢周径】

上腕骨外側上顆を指標とするのはどれか。

- 1 上腕周径
- 2 上肢長
- 3 前腕長
- 4 手長

EX1 髄膜刺激症状でないのはどれか。

- 1 ブルジンスキー徴候
- 2 ケルニツヒ徴候
- 3 項部硬直
- 4 ブルンベルグ徴候

EX2 四肢の計測の際の指標について、正しいのはどれか。

- 1 大腿周径 — 大腿二頭筋最大膨大部
- 2 下肢長 — 膝蓋骨外側裂隙
- 3 上腕長 — 烏口突起
- 4 手長 — 豆状骨

EX3 頻脈を呈する疾患で誤っているのはどれか。

- 1 バセドウ病
- 2 脳腫瘍
- 3 心房細動
- 4 大量出血

EX4 理学検査と疾患の組み合わせで誤っているのはどれか。

- 1 アイヒホッフテスト — ドッケルバン病
- 2 グラスピングテスト — 腸脛靭帯炎
- 3 アリステスト — 先天性股関節脱臼
- 4 ラックマンテスト — 後十字靭帯損傷

EX5 反射とその反射弓に含まれるものの組み合わせで正しいのはどれか。

- 1 上腕二頭筋反射 — 筋皮神経
- 2 対光反射 — 眼神経
- 3 輻輳反射 — 脳橋
- 4 眼輪筋反射 — 動眼神経

EX6 疾患と所見・症状の組み合わせで誤っているのはどれか。

- 1 クッシング病 — 色素沈着
- 2 アジソン病 — 高ナトリウム血症
- 3 バセドウ病 — 手指振戦
- 4 褐色細胞腫 — 嘔吐

EX7 大球性貧血に分類される貧血の記述はどれか。

- 1 再生不良性貧血
- 2 ビタミン B12 吸収障害による貧血
- 3 血中フェリチン値低下が顕著な貧血
- 4 間接ビリルビン高値を伴う貧血

EX8 次のうち、非上皮性の腫瘍はどれか。

- 1 悪性リンパ腫
- 2 乳頭腫
- 3 疣贅性がん
- 4 汗腺がん

EX9 改定長谷川式簡易知能評価スケールの質問項目でないのはどれか。

- 1 今日は何年の何月何日ですか？
- 2 私たちが今いるところを教えてください。
- 3 1000 円で 55 円のお菓子がいくつ買えますか？
- 4 100 から 7 を順番に引いてください。

EX10 腫瘍マーカーと疾患の組み合わせで正しいのはどれか。

- 1 CEA — 前立腺癌
- 2 CA19-9 — 乳癌
- 3 PSA — 大腸癌
- 4 AFP — 肝臓癌

EX11 意識状態と JCS (Japan Coma Scale) の組み合わせで正しいのはどれか。

- 1 傾眠 — I-3
- 2 昏睡 — II-10
- 3 昏蒙 — II-20
- 4 昏迷 — II-30

EX12 患者の矢状面の断面画像を描出できる検査はどれか。

- 1 単純 X 線検査
- 2 造影 X 線検査
- 3 PET 検査
- 4 MRI 検査